

令和5年7月7日

報道関係者 様

檜原市役所 魅力創造部 文化財保存活用課

「東坊城のホーランヤ」火祭り行事の中止について

檜原市の真夏を代表する伝統行事「東坊城のホーランヤ」（県指定文化財、国選択無形民俗文化財）の令和5年開催について、行事を主催する地域の皆様で検討を重ねられた結果、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類感染症に位置付けられましたが、奈良県内における定点把握状況も毎週、上昇していることから新型コロナウイルス感染症拡大防止と来場者の生命・健康を守ることを第一と考え、非公開の神事のみ限定し、勇壮な火祭り行事を中止とする決定をされましたのでお知らせします。

【東坊城のホーランヤ】

東坊城町の春日神社と八幡神社に伝わる夏の火祭りです。担い手は東坊城町及び古川町の各地区の氏子で、使用する松明は、大きいもので高さ3メートル、直径2メートル、重さ約500キログラムにもなります。

8/15の早朝から作った松明を午後に神社へ運び込み、春日神社、八幡神社の順で、氏子たちが燃えさかる松明を担ぎ境内を練り歩きます。「エッサーホイサー」の威勢よい掛け声に合わせて、巨大な松明が境内を進むさまは、きわめて勇壮です。

＜本件に関する問い合わせ先＞

檜原市役所 魅力創造部 文化財保存活用課
檜原市川西町 858-1
TEL: 0744-47-1315（直通）
担当: 露口・松井・景山